

## 感想

研修の様子を公開してくださって、本当にありがとうございました。  
「鳩の森」の先生達は、フランクに認め合う雰囲気が高くですね。温かい、育ちあいの姿そのものだと思います。楽しいことも苦しいことも本音で話せる・・・これは、できそうで、できないことです。そして、素晴らしいのは、支えてくれた仲間への感謝が根底に流れていることです。かんたくんの姿勢がみんなをつないでいると思います。  
実践そのものも魅力的でしたが、とにかく、「鳩の森」に関わる大人たちがとても魅力的です。そんな大人たちのおおらかな見守りの中で育つ子ども達はとても幸せだと感じました。  
大豆生田先生からの言葉も温かく、保育そのものです。「僕も参加者ですよ」と言われながら、でも大豆生田先生の一言一言で実践の瞬間が意味を持ってくつきりと浮かび上がりました。  
先生の言葉、そして実践を振り返って、自分自身で学びを深めたいです。そして、先生みたいに謙虚に人に寄り添っていきたくと思いました。  
みなさま、本当にありがとうございました！！

1年目の先生の思いから学ぶ事は多く、担任だけでなく保育園全体で気にかけて見守る感じが人間関係の良い園だと感じられました。保育士はこどもと同じく保育園にとって宝だと思います。  
1年目の先生は今年度も来年度もいませんが、若い先生だけでなく、先生たちの思いを聞いて語り合うことを大切にしていきたいと思いました。

私も子育てに関わる事業者で働いています。今日、研修会に参加されていた全員の表情から、子どもが好き、今の仕事が好き、楽しくて仕方ない！ということが見て取れました。同じ志を持った人同士なのに、恥ずかしながら私の勤めるところでは温度差があるように感じています。  
大人が楽しく、毎日事業者に来るのが楽しくワクワクできるような環境にしていきたい！！と思いました。

どの報告も、心動かされました。発表された先生方が、誠実に自分と向き合っておられるからです。  
特に、みっくんの「保育者に共感してくれる子ども達」という表現が、とても印象に残りました。大豆生田先生が教えてくださった「共主体」という言葉が、みっくんの事例を通して合点がいき、すつと理解できました。保育者の楽しさ、夢中さは、子ども達に伝わりますよね。共に響きあう存在でいたいと強く思いました。

のぞみさんの司会も温かくて、素晴らしかったです。心が和みました！！  
法人内保育園の交流であり、キャリアも違う先生方の意見交換が、ごく自然にできることに驚きました。「鳩の森」文化だと思いました。

どの実践も日頃からの保育の振り返りや保育への思いが伝わってきました。また、オンラインという手段を活かして外部の私たちに見せていただけたこと感謝でいっぱいです。  
鳩の会さんの雰囲気が伝わってくる研修会場に一緒にいられました。ありがとうございました。

職員一人一人が意見を出し合う事が出来ている様子を見る事が出来ました。内容がまとめられて分かりやすかったです。

職員同士が本当に仲が良く、お互いの意見がしっかり言い合える関係ができているんだなと見ていて感じました。

それぞれ発表者の気持ちに寄り添った発表でよかったです。外部の視聴者もとてもわかりやすい研修でした。発表は3人の先生方でしたが、他の先生全員で関わり取り組まれたんだなと感じました。私は幼児組の異年齢保育担当していますが、きゅうりという1つのものからの様々な発想が素晴らしく、また先生の子どもたちからの意見をスケッチブックでした分かりやすくすすめるアイデアはとても素晴らしいです。先生方の温かさが伝わりました。

実践発表への質問もあって、実践発表した人もまた振り返ることができて、聞いていた人もまた学びを深められてとても良かったです。

誰もが楽しんで自信を持って意見が言える先生方を見習いたいです。

屋上の素晴らしさに羨ましく思いました。  
大豆生田先生の整備の意味にもはっとさせられました。そこまで考えたことがありませんでした。そして共主体。本当にそうだなとこの事例で感じ、ワクワクするようなことを見つけて行きたいと思いました。

とても和やかに意見交換が進まれている様子ながらもお仲間に入れて欲しくなってしまうような感じでした。自園での同じような場だと緊張からなのかな若い先生たちが何となく意見しづらい硬さがある感じがします。普段からの雰囲気ややはり大事なんですね。

楽しかったです！学びにもしっかりなりました。聞きたいと思ったことを聞いて下さり、『そう、それです。』とPCを前に声にしちゃってました。短時間であれだけの意見が出てまとめられること素晴らしいと思いました。

大豆生田さんが「楽しい」とおっしゃっている意味がよくわかる研修会でした。

きゅうり: グループワークでの質疑で、「そればかりやってたわけじゃない」と言われた発表者さんのコメントがミソだと思いました。日常に埋め込むことで、誰の負担にもならないし、集団としての暮らしが豊かになっていくんだと。  
新人さん: 周りの人の寄り添いや励まし。上手いくかどうかは、紙一重のところもあるように思いました。周りの声を聞き過ぎてしまっても、かえって追い込まれてしまいそうです。新人さん、強い方ですね。ただ、成功事例だからこそ、実戦として出すことができたのかなあ？とも。自分に置き換えながら、いろいろ考えさせられました。  
屋上: 法人内移動しての、ちょっとした問題提起と、環境についての嗜好？組織に異端な存在は必要か？もちろん、イエスですね。そういう力が働かないと、組織は一つの偏った方向に、無意識の中で暴走してしまうこともあるかもしれません。ただ、そういう人を弾き出してしまうような組織も現実には多いように思います。個性を認め合う。「みんなちがってみんないい」、保育の基本のきですね。

「隣にいてもよくわからない」ことが、保育を資料化(見える化)することによって、そうだったのか！と、理解が進む。相手は"わかっているだろう"と考えがちですが、改めての確認作業は怠れない工程なんだと感じました。法人内研修の外部への公開。オンライン時代ならではのですね。次はどんな企画を？楽しみにしております♪

素晴らしい！ 1.かおるさん: コロナ禍で思うようにならない中、素敵なお子どたちの特性を何気なく引き出したかと思いきや、しっかり裏でも様々なところと連携を取り準備している。且つそれを誘導することなく子どもの主体性に任せている。スケッチブックも素晴らしい。発達支援では大人相手でも使うことが多いが、保育園で行うのは初めて拝見した。真似したいが出来ない。近づく努力はします。2.かなこさん、えなさん: あすなろグループの本質を見た気がします。これも1同様真似したいが・・・ 3.みつくん: 子ども主体だけではなく、大人主体も加わって相乗効果抜群。真似できるか？全体に子どもに対してもスタッフ同士でもよく見ている。そして認めている。自身にとって最高の啓蒙になりました。感想ではないのですが、最後にのぞみくんが促したレポート提出、皆様期限は守れるのでしょうか。

子どもたちの小さなつばやきを拾って、実践につなげてくれることは本当にありがたいことだと思います。家だと、時間や道具にも限りがあり、実現まではなかなか難しい面もあるので、それを保育園でやれるというのは、子どもたちにとっても後に宝となるだろうと思います。また、子どもの疑問に大人が寄り添って、一緒に考えてくれること、逆に大人が学べるという発想で保育して下さることが伝わってきました。この発表のために、日々の保育と同時進行でまとめていくことは大変だっただろうなと頭が上がりません。

今までは、報告集で発表内容を読んでいたのですが、今回初めて職員さんの発表を拝聴しました。報告集以上の収穫があり、来年も是非お話を伺いたいと思いました。ただ、声が届かない部分があり、聞きにくい箇所もあったので、報告集を楽しみにしております。ありがとうございました。

素朴な質問がどんどん出て、いいなあと思いました。何でも話せる土壌が、「鳩の森」チームの魅力ですね。

様々な色の違う実践発表をありがとうございました。かおりちゃんの実践からは日々の保育の中で、子どもの声を大切に拾い上げて活動につなげられていることをとても感じました。縦割り保育のよさを十二分に活かされていると感じました。かなこちゃん、えなちゃん、発表では職員間の温かさを感じました。新任の先生をみんなが支え、よいところを認めるなどしっかりサポートされていて素晴らしいと思いました。直接顔を合わすことができなくてもうまくLINEを使用するなどしてコミュニケーションを取られるなどの工夫も参考になりました。みつくんの発表ではみんなが勝手にやっているのではなく、仲間が動いていることを見守ったり、共感したり、それに意見したりと勝手にやっているになっていないところがいいなと思いました。互いを尊重し合う関係ができているからこそできることだなあと感じました。自分が好きなことをとことんできる環境、本当に素敵だと思います。また自分達の職場もそうなっていきたいです。

2時間が本当にあつという間の楽しい、また学びの多い研修となりました。また次回もこういう形で研修を見せていただくことができればありがたいです。皆さんが自分の園が本当に大好きなだろうなどの事例からも感じました。研修、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

3グループに分かれての意見交換が見れてよかったです。長い時間でなくても、また同じ園に所属していない人達が思ったこと、感じたことをみなさんが言葉にできる関係性も素晴らしいと思いました。